

News Release

2009年11月17日

ディーリンクジャパン株式会社

D-Link グリーンロジスティック ポリシーを発表

ネットワーク機器・製品ソリューションをグローバルで展開する D-Link Corporation は、持続的な環境及びエネルギー保護のため、調達コンプライアンスを目的とした、D-Link グリーンロジスティック ポリシーを発表いたしました。

環境に配慮した製品設計と製造プロセスを導入している D-Link は、政府のガイドラインに沿った、下記内容を含む環境ポリシーを策定し、これを遵守するサプライヤーを優先的に採用してゆきます。

- 環境マネージメント

D-Link は一定期間内に ISO14001 規定と ISO14001 認定を取得したサプライヤーを優先的に採用し、定期的に環境マネージメントのプロセスを調査します。

- 有害物質マネージメント

D-Link は EU によって制限されている有害物質の使用を禁止し、その他の国、地域で制限されている有害物質の使用も禁止しています。

サプライヤーもこれを遵守するよう、プロセス監視を要求されています。

- 廃棄物管理とリサイクル

D-Link は EU WEEE 指令 2002/96/EC (Waste Electrical and Electronic Equipment Directive) を、生産プロセスに導入しています

「環境保護と環境に配慮した製品への関心は、世界中で高まっています。D-Link は 2005 年に環境に配慮した省エネ製品製造の重要性を認識し、今、それをサプライヤーまで広げています。」と社長兼最高責任者でもある Tony Tsao は述べています。

D-Link はまた、新たなグリーンデザインの開発に取り組んでいます。そして現在のサプライチェーンをより環境配慮型に変換するために、環境に配慮した生産プロセスをサポートする会社を支援します。このような D-Link Green ポリシーは以下の内容を含みます。

- 有害化学物質マネージメント

D-Link は製品に使用されている有害物質を最小、または排除するためにサプライヤーに厳しい基準を遵守することを要求し、有害物質を製品から排除するため、徹底した管理を要求しています。

- エネルギー効率

D-Link グリーン製品は、エネルギー消費量を削減し、省電力機能を実装するために数々の革新的な技術を含んでいます。D-Link は、ENERGY STAR パートナーの認定を受けています。

- リサイクル

D-Linkは過剰包装を減らすために商品開発において3Rコンセプトをパッケージデザインに実行しています。- Recycle(再生用)、Reuse(再利用)、Recovery(回収)

D-Link グリーンおよびサプライチェーンマネジメントポリシーに関する詳しい情報に関しては、下記 URL を参照してください。

<http://www.dlinkgreen.com/default.asp>

【D-Link 社について】

世界 68 ヶ国、166 拠点を有するグローバルネットワークベンダー・D-Link は 20 年の歴史を持ち、エントリーレベルからハイエンドまでのスイッチ、ワイヤレス LAN 製品群、メディアコンバーター、IP カメラ、ネットワークセキュリティ等、ネットワークの全分野を網羅する総合ネットワークソリューションを提供しています。D-Link はこれらの製品を”統合”させることを理念とし、現在はセキュリティと“グリーンIT”に注力しています。日本では OEM 事業を展開した後、2005 年 7 月に現日本法人を設立、自社ブランドメーカーとして、D-Link 製品の国内への浸透を図っています。